人にやさしく自然にやさしい安心・安全の農業を目指して

米工房通信 おかわり 21

2011年 5月号

〒953-0103　新潟県新潟市西蒲区橋本 848　URL http://www.fujitafarm1866.com/kome
TEL0256-82-3796　FAX 0120-82-2793 E-mail　sales@fujitafarm1866.com

お米のご注文・お問い合わせは専用ダイヤル０２５６－８２－３５１５（フジタファーム内）まで

今月の米工房

４月下旬。新潟でも桜が見ごろを迎えています。４月３日、４日、７日に、種まきをしました。この種まきのことを、岩室では「すじまき」。新潟県の他の地方では「すずまき」とも言うそうです。

←約５６００枚の苗箱。大きさは、横４０センチ、縦８０センチ深さ５センチ。これらすべてに土と種もみを入れていきます。

↓ベルトコンベアのような種まき機に苗箱を入れ、床土を入れ、種もみを播き、覆土を被せます。

←種を播いた苗箱は、ビニールハウスに並べ、保温シートをかけます。
田んぼに植えられるようになるまで、ビニールハウスで育てます。

ビニールハウスでの育苗方法には、苗の上から水やりをする育苗と、ハウスにプールのように水を溜めて育苗するプール育苗とがあり、米工房ではプール育苗で苗を育てています。水を溜めることにより、気温の寒暖差を緩和させ、ハウス内の湿度も保たれます。

←４月２１日、ビニールハウス内のコシヒカリ。
このまま順調にいけば、４月２９日から田植えができそうです。